

防災だより

令和5年(2023)年12月25日

栃木県立富屋特別支援学校



～．．．．．引き渡し訓練～．．．．．

6月7日(水)に引き渡し訓練を実施しました。これまでは小1・小4・中1・高1の4学年を対象に実施してきましたが、今年度は、小1・小3・小4・小6・中1・中3・高1・高3の8学年で実施しました。多くの児童生徒、保護者等が参加したことで、引き渡しまでの流れ(駐車場、保護者等の通行経路、受付等)を確認する貴重な機会となりました。また、訓練に参加した子ども達は、普段と異なる環境でも、保護者等の迎えまで待機場所で友達や先生達と落ち着いて待ち、引き取りにきた保護者等と一緒に駐車場に向かう様子が見られました。

訓練をとおして、保護者等の皆様からいただいた貴重な御意見を参考に、次年度の引き渡し訓練をより実内容的な内容にしていきたいと考えています。引き渡し訓練への参加、ありがとうございます。今後も安全、確実、速やかな引き渡しのため、御協力をよろしくお願いします。



受付



教室待機の様子

*_*_*_*_*_*_*_*_*_*避難訓練(地震・火災訓練)*_*_*_*_*_*_*_*_*_*

12月1日に避難訓練(地震・火災)を実施しました。児童生徒は緊急地震速報の警報音の直後に頭を守る避難行動をとり、その後、全員が落ち着いて安全に避難することができました。今回の訓練では、地震の後に火災が発生する複合災害を想定し、地震の対応から火災への対応、停電を想定した内線電話を使用しない連絡手段の活用、負傷者の対応など、実地的な訓練になるように工夫して実施しました。

また、宇都宮西消防署の協力の基に、消火器使用訓練を実施しました。消防署員から消火器の特徴や使い方の説明をしていただき、実際に消火器を使用する貴重な体験をすることができました。避難訓練や消防署員の講評等をとおして防災への意識を高めることができました。



校庭への避難



負傷者の搬送



消火器使用訓練

緊急地震速報対応訓練を行っています

本校では、学校生活の中で予告なしで緊急地震速報を校内放送で流し、地震が起きたときに身を守る行動をとる訓練を年に4回実施しています。また、地震等の自然災害はいつどこで起きるかわからないことを考え、教室や廊下、トイレや校庭など、校内の様々な場所のどこに危険があるのかを学習し、緊急時に適切な行動がとれるように、学習を行っています。児童生徒は日頃の訓練や学習の積み重ねにより、緊急地震速報のチャイム音が流れると、自ら進んで机の下に潜ったり、身を屈めて頭を守ったりするなど適切な行動をとることができるようになっていきます。



【学習時：教室】

机の下に潜って頭を守る



【下校時：外・昇降口】

建物やガラス窓から離れて頭を守る



おさない



かけない



しゃべらない



もどらない



危機管理に関する校内研修

8月28日に本校の教職員を対象に「危機管理に関する校内研修」を実施しました。

学校生活の中で起こり得る事故への適切な判断や行動を身に付けるため、学校での仮の事故事例をとおしてシミュレーション訓練を行いました。給食中の誤嚥、休憩中での発作、体育時の体調不良などの事故を想定して、グループに分かれて訓練を行いました。研修をとおして、緊急時の対応や各自の役割分担を確認することで、研修前より危機意識が高まり、迅速かつ的確に組織で対応することについて理解を深めることができました。



危機対応の行動の確認

(付箋を貼って、対応を時系列で並べて確認)